

事業番号	07 05 01	事業改善シート（令和2年度実施事業分）	<input type="checkbox"/> 当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	次世代産業の創出支援事業費		部局	産業労働部	課・室	産業技術課
			実施期間	H25～	E-mail	sangi@pref.nagano.lg.jp
総合5か年計画(しあわせ信州創造プラン2.0)						
8つの重点目標	付加価値を高め、経済成長を実現					
総合的に展開する重点政策	2-1 革新力に富んだ産業の創出・育成	2-3 海外との未来志向の連携				
	2-5 地域に根差した産業の振興	2-6 郷学郷就の産業人材育成・確保				

1 事業の概要

事業の現状・目指す姿 (予算編成時)	【現 状】 製造業の付加価値額 現状 (H29年) 2.2兆円						
	【目指す姿】 未来の長野県を担う次世代の産業を創出するため、長野県ものづくり産業振興戦略プラン(2018～2022年度)に基づき、今後成長が期待される産業分野である「健康・医療」、「環境・エネルギー」、「次世代交通」などに係る産学官連携プロジェクトを推進し、国際競争力を有する高付加価値型の産業集積の形成を目指す。(長野県ものづくり産業振興戦略プラン(2018～2022年度))						
【実施内容】 産学官連携推進事業、工業技術総合センター事業、航空機産業振興事業、医療機器産業振興事業等							
指標の状況及び目標値 [↑:改善、↓:悪化、→:変化なし]							
事業コスト	区分(単位:千円)	R1年度		R2年度			
	予算額	前年度繰越	0		1,124,490		
		現計予算	1,742,353		2,441,162		
		合計(A)	1,742,353		3,565,652		
	うち一般財源	329,211		760,872			
	決算額(B)	560,839		1,895,131			
職員数(人)	119		119				
成果指標設定理由	1 技術支援等による事業化の達成状況を把握する指標 ※目標値:支援体制を維持するため前年度の目標値と同数に設定						
	2 工業技術総合センターの技術支援を量的に把握する指標 ※目標値:430件増加(新規導入設備による増加見込分を加味)						
	3 中小企業が取り組む知財戦略への支援を量的に把握する指標 ※目標値:支援体制を維持するため前年度の目標値と同数に設定						
	4 航空機産業クラスターの形成に向けた企業の集積度を把握する指標 ※目標値:H30年度までと同程度の増加分(15件)を累計						
	5 医療機器産業への参入支援状況を把握する指標 ※目標値:支援体制を維持するため前年度の目標値と同数に設定						
達成状況の分析	1 工業技術総合センターによる県内企業全体の基盤力強化を図る技術支援や、県テクノ財団による産学官連携プロジェクトの推進等により目標を達成						
	2 工業技術総合センターが企業からの技術相談対応等に積極的に取り組んだことにより目標を達成						
	3 知財総合支援窓口の窓口支援者による窓口利用企業の発掘や本制度の普及啓発活動等により目標を達成						
	4 航空機分野の高度人材や部品設計人材の育成、技術や販路開拓支援等に取り組んだことで、航空機産業に取り組む県内企業が増加したことにより目標を達成						
	5 信州医療機器事業化開発センター等の医療機器の事業化・開発支援により目標を達成						
主な取組	✓3Dデジタル生産技術実装化研究拠点(3Dラボ)を新設(令和3年4月) ・地方創生拠点整備交付金(内閣府)等を活用し、工業技術総合センター材料技術部門内にオープンスペースを含む研究拠点を新設(R1補正) ・金属積層造形装置や熱間等方加圧装置(HIP)などの高度な試作加工装置ならびに計測用X線CT装置などの最新の分析、評価装置等計11機種を導入 ・3Dデジタル生産技術を使った設計、試作、評価のサイクルを一貫して支援  3Dデジタル生産技術実装化研究拠点						
	✓「信州医療機器事業化開発センター」による医療機器開発等の支援 当該センターでは、県内企業等の医療機器産業への参入を促進するため、目利き、業事等の専門人材やコーディネータを招へい又は配置し、県内企業等が取り組む新たな医療機器の開発・事業化の伴走支援を実施。						

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	課題等	今後の方向性
	<ul style="list-style-type: none"> 新型コロナウイルス感染症の影響により、航空機需要の急減やニューノーマル等による新たなニーズへの対応などが求められている 航空機や医療機器などの今後成長が期待される産業分野に新たに参入する県内企業にとっては、すでに構築されているサプライチェーンへ参画していくことが難しい 各産業分野においてグローバル化が進展する中で、県内中小企業にはコスト競争力の強化や国際規格、新技術、多様化するニーズなどへの対応が求められている 世界的に加速する脱炭素の動向に対応した技術開発が求められている 	<ul style="list-style-type: none"> 県内企業によるコロナ禍を乗り越える取組とアフターコロナを見据えた取組の両面を支援 各産業分野を取り巻く状況を把握し、サプライヤーとしての県内企業の技術力や販路開拓力を強化することにより国際競争力のある地域中核企業を創出 AI・IoT技術の活用や生産体制の見直しなどを支援することによりコスト競争力を強化 工業技術総合センターに最新機器を整備するなど、同センターの支援機能を強化することにより国際規格や新技術などへの対応を支援 長野県脱炭素社会づくり条例を踏まえ、2050年までにCO2排出量を実質ゼロにするため「ゼロカーボン技術」の開発等を支援

事業番号 07 05 01 細事業一覧（令和2年度実施事業分） 当初要求 当初予算案 補正予算案 点検

事業名	次世代産業の創出支援事業費	部局	産業労働部	課・室	産業技術課
-----	---------------	----	-------	-----	-------

細事業 No.	細事業名	R1年度 決算	R2年度 決算
1	産学官連携推進事業	45,479 千円	43,347 千円

No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和2年度 実施内容(実績)
1	産学官連携推進事業	補助金	(公財) 長野県テクノ財団のコーディネータ等の配置を補助し、コーディネータ活動や産学官連携事業、提案公募型研究開発事業の導入等を促進 【コーディネータ等の配置13名】
2	広域的・国際的産学官連携促進事業	補助金	(公財) 長野県テクノ財団イノベーション推進本部の経費を補助し、研究開発プロジェクトの企画・実施化を促進 【研究開発プロジェクトの企画・実施化件数9件】
3	地域産学官連携研究開発支援事業	補助金	(公財) 長野県テクノ財団地域センターの産学官連携の取組を補助し、研究開発活動を促進 【企業訪問等コーディネータ活動件数1,352件】

細事業 No.	細事業名	R1年度 決算	R2年度 決算
2	工業技術総合センター事業	339,079 千円	323,979 千円

No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和2年度 実施内容(実績)
1	工業技術総合センター運営費	直接	県内企業からの技術相談や依頼試験、施設利用に対応 【技術相談件数19,547件、依頼試験件数27,573件、施設利用件数11,480件】
2	機器整備事業	直接	工業技術総合センターにおける設備整備を実施 【精密・電子・航空技術部門に環境ノイズ評価装置を整備1機種】
3	緊急修繕事業	直接	工業技術総合センターの施設・設備の修繕・改修工事を実施 【精密・電子・航空技術部門の電波暗室修繕工事及び測定室特殊空調修繕工事、食品技術部門のドラフトチャンバー修繕工事を実施】
4	基盤技術力強化支援事業	直接	具体的な研究テーマ（技術シーズ）に係る実用化の可能性を検討する研究会を開催し、検討結果に基づき共同研究を実施 【研究会の開催件数8件、共同研究実施件数14件】
5	工場エネルギー使用合理化支援事業	直接	県内中小企業の生産設備の使用状況を調査し、エネルギーコスト削減を提案・実行することで、収益向上につながる環境対応の成功モデルを創出 【環境対応支援を行った県内中小企業数3社】

細事業 No.	細事業名	R1年度 決算	R2年度 決算
3	特許情報利用促進事業	4,533 千円	4,504 千円

No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和2年度 実施内容(実績)
1	特許情報利用促進事業	補助金	(一社) 長野県発明協会が設置する知財総合支援窓口の運営を補助し、相談対応を支援 【知財総合支援窓口における相談対応件数3,028件】

細事業 No.	細事業名	R1年度 決算	R2年度 決算
4	技術開発支援事業	27,072 千円	28,674 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施 方法	令和2年度 実施内容(実績)
1	世界市場展開のための研究開発支援事業(有望プロジェクト事業化促進事業)	委託	県内企業の技術について、用途探索、事業化戦略策定支援等を実施 委託先(アーサー・ディ・リトル・ジャパン(株)) 【事業化戦略策定等支援企業数4社】
2	世界市場展開のための研究開発支援事業(中核技術創出推進事業)	補助金	県内企業の研究開発に要する費用を補助し、中核技術の創出や事業化を促進 【補助企業数12社】

細事業 No.	細事業名	R1年度 決算	R2年度 決算
5	航空機システム拠点形成推進事業	58,931 千円	40,890 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施 方法	令和2年度 実施内容(実績)
1	信州大学航空機システム共同研究講座支援事業	負担金 補助金	信州大学による航空機システム共同研究講座の運営費の一部を負担するとともに、航空機システムの研究開発に対して補助を実施 【航空機システムに関する研究開発支援件数4件】
2	航空機部品製造技術強化事業	委託	県内外の企業等を集めて航空機システム研究会、分科会を開催し、県外航空機関連産業との連携を促進 委託先(NPO諏訪圏ものづくり推進機構) 【航空機システム研究会開催5回、同分科会等個別活動10回】
3	航空機産業海外販路開拓事業	委託	米国航空機メーカーやTier1航空機装備品メーカー等に対する聞き取り調査の実施や米国大学と県内大学等との人材・技術交流を実施 【調査企業等11社・団体、人材・技術交流1回】

細事業 No.	細事業名	R1年度 決算	R2年度 決算
6	信州・医療機器事業化促進・グローバル展開事業	62,657 千円	79,929 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施 方法	令和2年度 実施内容(実績)
1	信州医療機器事業化開発センター事業	委託	信州医療機器事業化開発センターを運営し、県内企業による新たな医療機器開発を支援 委託先((公財)長野県テクノ財団、信州大学) 【事業化開発支援件数61件】
2	信州メディカルデバイスグローバル展開センター事業	委託	信州メディカルデバイスグローバル展開センターを運営し、県内企業による海外への医療機器部材の供給を促進 委託先(NPO諏訪圏ものづくり推進機構、(株)ナノ・グレインズ) 【グローバル企業への技術提案8件、支援企業数16社】

細事業 No.	細事業名	R1年度 決算	R2年度 決算
7	生産現場等におけるIoT化促進事業	23,088 千円	211,498 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施 方法	令和2年度 実施内容(実績)
1	IoTデバイス事業化促進事業	直接	IoTの専門人材を招へいし、県内企業によるIoT機器の研究開発・事業化を支援 【研究開発・事業化プロジェクト創出支援件数12件】
2	生産現場IoT化支援人材育成事業	補助金	NPO諏訪圏ものづくり推進機構が行う「信州ものづくり革新スクール」の開設・運営費を補助し、県内企業による生産革新活動を促進 【人材育成人数14名】

細事業 No.	細事業名	R1年度 決算	R2年度 決算
8	環境負荷低減等に向けた革新的材料技術活用促進事業	23,088 千円	9,500 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施 方法	令和2年度 実施内容(実績)
1	環境負荷低減等に向けた革新的材料技術活用促進事業	委託	材料の高度化のモデルとなる事例の創出とプロジェクトを推進するプラットフォームの構築により、革新的な材料技術を活用した環境負荷低減や競争力強化を実現するものづくり産業の創出を推進 【製品開発プロジェクト3件】

細事業 No.	細事業名	R1年度 決算	R2年度 決算
9	新型コロナウイルス感染症対策関連製品供給体制構築事業	0 千円	112,921 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施 方法	令和2年度 実施内容(実績)
1	新型コロナウイルス感染症対策関連製品供給体制構築事業	補助金	県内企業によるマスク等の新型コロナウイルス感染症対策関連製品の生産・供給体制構築に向けた設備導入等を補助 【補助事業採択13社】